

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果の公表について

平戸市教育委員会

I 調査の概要

1 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 教科に関する調査

(1) 調査対象：小学校第6学年の児童（国語・算数・理科）

中学校第3学年の生徒（国語・数学・理科）

(2) 調査問題：以下の①と②を一体的に問う。

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等

②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 等

(3) 出題形式：中学校理科は文部科学省 CBT システム（MEXCBT）によるオンライン方式で実施

3 質問紙調査

(1) 調査対象：小学校第6学年の児童及び中学校第3学年の生徒

(2) 調査内容

| 児童・生徒に関する調査 | 学校に対する調査 |
|------------------------------|------------------------------------|
| 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 | 指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 |

4 調査日

令和7年4月17日（木）

5 平戸市の調査実施校・児童生徒数

小学校 205(14校) 中学校 206人(8校) 計411人(22校)

Ⅱ 平戸市の結果の概要

1 平均正答率の全国との比較

令和7年度

| 校種 | 小学校 | | | 中学校 | | |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 教科 | 国語 | 算数 | 理科 | 国語 | 数学 | 理科 |
| 結果 (本市) | | | | | | |
| 結果 (全国) | 66.8 | 58.0 | 57.1 | 54.3 | 48.3 | 50.3 |

※中学校理科は、平均IRTスコア

<結果の総括>

小・中学校ともに、全国平均を超える教科はなかった。

小学校では

国語の「思考力、判断力、表現力等」の中の「読むこと」

算数の「図形」「測定」「変化と関係」

中学校では

数学の「数と式」「図形」、理科の「エネルギー」「生命」

において、全国平均を大きく下回っている。

一方、中学校理科の「地球」においては全国平均を大きく上回っている。

2 各教科の状況

【小学校】

| 教科 | ○…+3.0以上 ●…-5.0以下 ()は全国との比較 |
|----|--|
| 国語 | <ul style="list-style-type: none"> ○目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する ○学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う【暑い】 ●図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する ●目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付ける |
| 算数 | <ul style="list-style-type: none"> ●基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できる ●小数の加法について、数の相対的な大きさをを用いて、共通する単位を捉える ●分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述できる ●「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表す |

| | |
|----|--|
| 理科 | <p>○レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現する</p> <p>○水の温まり方について、問題に対するまとめを導き出す際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現する</p> <p>●電気の回路の作り方について、実験の方法を発想し、表現する</p> <p>●顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いている</p> |
|----|--|

【中学校】

| | |
|----|---|
| 教科 | ○…+3.0以上 ●…-5.0以下 ()は全国の正答率との比較 |
| 国語 | <p>○自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く</p> <p>○事象や行為を表す語彙について理解しているか</p> <p>○読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整える</p> <p>●文脈に即して漢字を正しく使う【会心】</p> |
| 教科 | ○…+3.0以上 ●…-10.0以下 ()は全国の正答率との比較 |
| 数学 | <p>●数量を文字を用いた式で表す</p> <p>●多角形の外角の意味を理解している</p> <p>●一次関数 $y = ax + b$ について、変化の割合を基に、xの増加量に対するyの増加量を求める</p> <p>●目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する</p> |
| 教科 | ○…+10.0以上 ●…-10.0以下 ()は全国の正答率との比較 |
| 理科 | <p>○身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題を設定できるかどうかをみる</p> <p>○気圧について科学的に探究する場面において、状態変化や圧力に関する知識及び技能を基に、予想が反映された振り返りについて問うことで、探究の過程の見通しについて分析して解釈できる</p> <p>○気圧に関する身近な事象を問うことで、気圧の知識が概念として身に付いている</p> <p>●塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身に付いている</p> <p>●【考察】をより確かなものにするために、音に関する知識及び技能を活用して、変える条件に着目した実験を計画し、予想される実験の結果を適切に説明できる</p> <p>●化学変化に関する知識及び技能を活用して、実験の結果を分析して解釈し、化学変化を原子や分子のモデルで表す</p> |

3 児童・生徒質問紙による児童・生徒の特徴（全国比較○：+3.0以上 ●：-3.0以下）

【児童】

- あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか
- 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（オンライン授業の場合も含む）
- あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）
※101冊以上
- 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※週3回以上
- 将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いませんか

【生徒】

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
- これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いませんか
- あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか
- 数学の勉強は好きですか
- 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いませんか
- 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いませんか
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む） ※1時間以上
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く） ※1時間以上
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む） ※2時間以上
- 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（オンライン授業の場合も含む）
- あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（一般の雑誌、新聞、教科書は除く） ※101冊以上
- 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか
- 解答時間は十分でしたか（国語・数学）

Ⅲ 平戸市の今後の取組

- 1 各学校の調査結果及び市全体の調査結果の分析による課題の把握
※全国学力・学習状況調査、長崎県学力調査、平戸市学力調査
- 2 各学校で作成する『学力向上プラン』の内容の精査及び実践に対する指導助言
- 3 各種研修会（管理職研修会、教務主任研修会、研究主任研修会等）における学力向上に関する指導助言
- 4 ICT機器を効果的に活用した授業改善のための研修会の実施
- 5 平戸市学力向上会議の開催とそれを受けての各学校への指導